

実施報告書

立命館大学・サトゼミエンタープライズ

【今年度に向けた前年度の活動】

2019年1月30日～31日 三株高原まつり活性化策の提案

メンバー

1 田井中宥乃

1月30日 17:00～19:00 下松川構造改善センター
まつりの活性化策を牧野組合の方々に提案した。

1月31日 10:00～12:00 三株高原
町職員の方々と、まつり会場のわらび園や駐車場、来場客の導線などを視察した。

【今年度の活動】

2019年5月25日～26日 三株高原まつり活性化策の実証実験

メンバー

1 田井中宥乃

2 饗庭桃子

3 恩田 澄衣

4 進藤 あおい

5 杉本 菜月

6 高田 あかね

7 藤澤 沙衣

8 宮崎 茜

9 NAN Xianshu

教員 サトウタツヤ

2019年5月25日 15:00～18:00 古殿町役場

町職員の方々に挨拶した。

三株高原まつりの出店準備を行った。大学から郵送した子ども向け企画で使用する道具の確認と不足分の買い足しを行った。

役場、牧野組合、下松川区、古殿町の皆様の協力によって

- ・まつりのチラシの中身とデザインが改変
- ・下松川区協賛の軽食販売と吹き矢体験、大学生が出店するブースが追加
- ・各プログラムにタイムスケジュールが設けられ、まつりに一通りの流れができた
- ・町内ダンス教室の協力で、ダンス発表会の出演者人数が増えた
- ・地元新聞3紙でまつりが告知された（福島民報・福島民友・北部日報社）

さあ！
三株山に行く

第19回 三株高原まつり

古殿の麓三株山から太平洋、さらに福地空港、遠くは霞ヶ浦富士山が望めます。
さわやかな、新緑の香を満喫してみませんか？

にちじ：5月27日(日) 午前10時30分(開会式)
わらび屋入園とウオーキングの受付7時半 出発式8時にわらび屋駐車場で行います。
はしよ：三株高原まつり会場

焼肉コーナー 予約券
2人前 3,000円
午食・夕食共に予約可

オープンセレモニーを
レクリエーションダンスで
盛りかに行います。
フルスゴ
ヒップホップダンス
子供も参加可

三株山ウオーキング
集合時間：午前7時30分(わらび屋駐車場)
富士山の山頂まで登ることも出来る。
380°の山頂からの眺め
道の案内板、富士山の案内板がある……
見上げて、足元にも富士山が……

わらび取り
キッズ参加の山頂
登山～ウオーキング
わらび取り体験
実用午前7時30分から
時間：午前時

流鏝馬大会 春の陣
歴史のロマンが
盛りだくさん……
芝居 流鏝馬大会実行委員会
旗本・侍の体験が待っています

新緑の大草原をバックに 楽しほい・小真歩海
歌謡ショー&カラオケ大会
記念品ありです

午前11時より カラオケ開始

※ 券売場で券額、第一入場 13,000円の券額をどうぞ
※ 当日は、券・ビーム・グッズは無料です。
予約券は、あふくろの流鏝馬フェスティバルと連携して発行してあります。
主催者：農事組合法人 三株牧野組合 連絡先 電話53-2707(組合員宅)
後援 福島民報・福島民友・北部日報社
後援者一覧、詳細のご案内を心よりお待ちしております。

第20回 遠く富士山を眺める三株山より新緑の香が広がる

三株高原まつり

入場無料

日時：2019年5月26日(日) 11:00～15:00 (雨天決行)
場所：三株高原まつり会場 (福島県石川郡古殿町大字松川字三株山内)
三株山頂北側、三株高原キャンプ場すぐ裏

高原まつり焼肉セット
1パック3,000円で、豚肉、鶏肉と醬油の料金です
(牛・豚・鶏、野菜、卵まで付く 1.5～2人前)
会場は会場内で別途販売しています
事前の予約券購入をおすすめします(※1)

フルスゴダンス
古殿町総合スポーツクラブ・フルスゴがヒップホップ
ダンスとレクリエーションダンスを披露します

石川まさる・小町雪乃歌謡ショー
組合員会の田口 清さんとの喜びのトークと
併せて観が楽しみ下さい

カラオケ大会(事前申込が必要です※2)
松川の三株山にあなただの歌声を響かせましょう！

流鏝馬大会 春の陣
11:00 開会式
11:30 流鏝馬大会 表彰式
11:30 FULL SPOダンス
12:15 ヒップホップダンス
レクリエーションダンス
12:15 石川まさる歌謡ショー
12:45 カラオケ大会
14:15 小町雪乃歌謡ショー
14:45 閉会式

※1 予約券は高の紙の添付の、町内のデパート・ヤマザキ、三株わらび屋、牧野組合員にて販売。
※2 5月22日(木)まで下記電話先へFAX(又は電話で)、氏名・年齢・住所・電話番号・
予定日を告知してください。応募多数の場合は引当とさせて頂きます。応募を何卒ご了承ください。
決定した日は24日(金)までにご返信を申し上げます。
当日は12時までに三株高原まつり会場の受付デスクにてお申し込み、受付をお願いします。

主催：農事組合法人 三株牧野組合 連絡先 0247-53-2707 (組合員宅 FAX 兼用)
協賛：下松川区・立命館大学・古殿町役場 後援：福島民報・福島民友・北部日報社

2019年5月26日 三株高原

流鏝馬大会春の陣を見学した。

大学生が出店するブースでは、子どもの来場者が楽しめるように、塗り絵、射的、駒作り、玉入れコーナーを大学生が用意した。まつり全体で子どもの来場者は少なかったが、それでも来場した子どもの多くが大学生のブースを楽しんでいる様子だった。2019年度のまつりの来場者は、組合員65名、一般来場者450名、計515名(前年度比71.7%増)だった。

アンケート調査1の結果

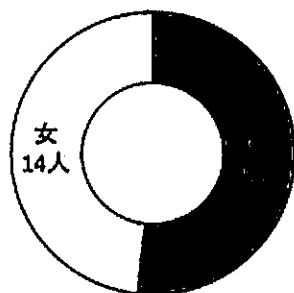
三株高原まつり及び三株高原の継続的な活性化に向けて、まつりを主催した牧野組合

員の皆様と、その協力者である町職員の皆様に、活性化策の実証実験の反応を含む来場者の声を伝えることを目的に、2019年5月にまつりの来場者を対象としたアンケート調査を実施した。質問項目は町職員の方の意向をもとに作成した。9歳から87歳までの平均年齢48.36歳（SD=20.70）（年齢無回答4名）の男性15名と女性14名（性別無回答3名）の計32名が回答した。なお回答者32名には、まつりと同時開催された流鏝馬大会のみ来場し、三株高原まつりには来場しなかった8名が含まれるが、非来場者に関する調査も三株高原まつり及び三株高原の継続的な活性化のために意義があると考えた。全体的な回答の少なさの原因として、実施環境が真夏日の炎天下の山頂だったことが考えられる。

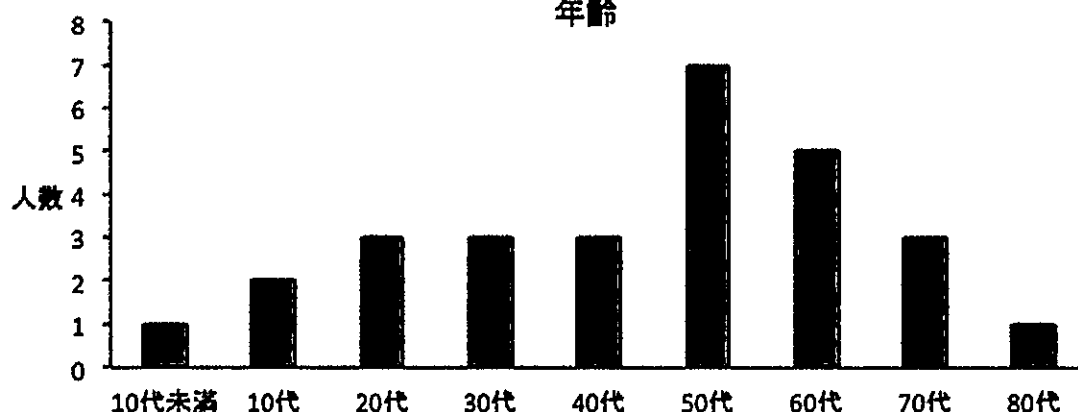
回答数 32

項目別(未記入は除く)

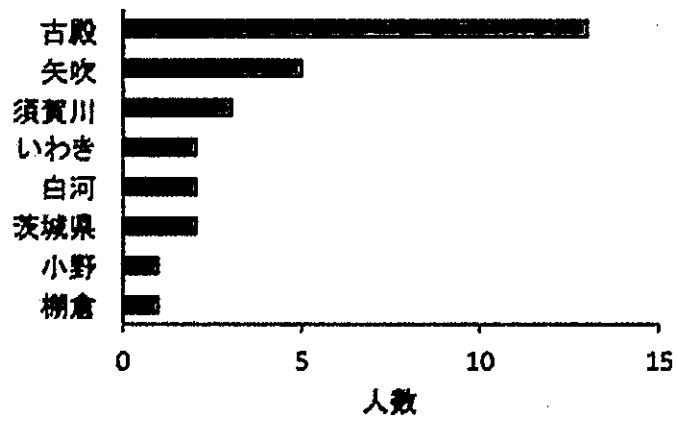
性別



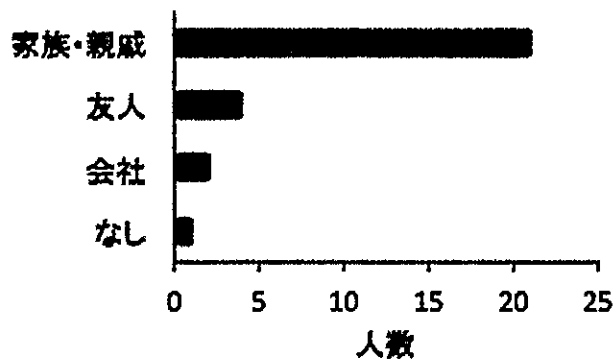
年齢



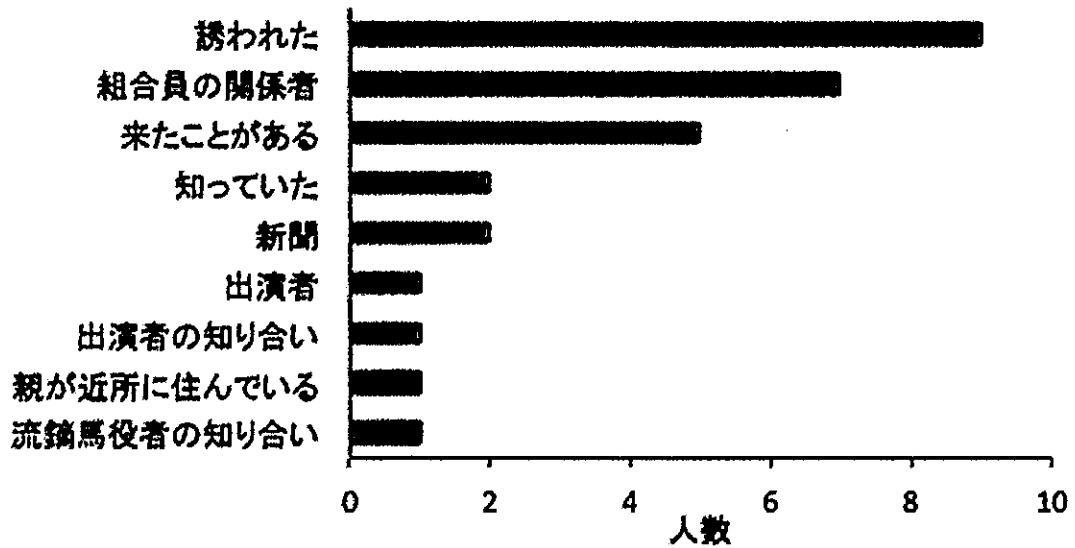
住まい



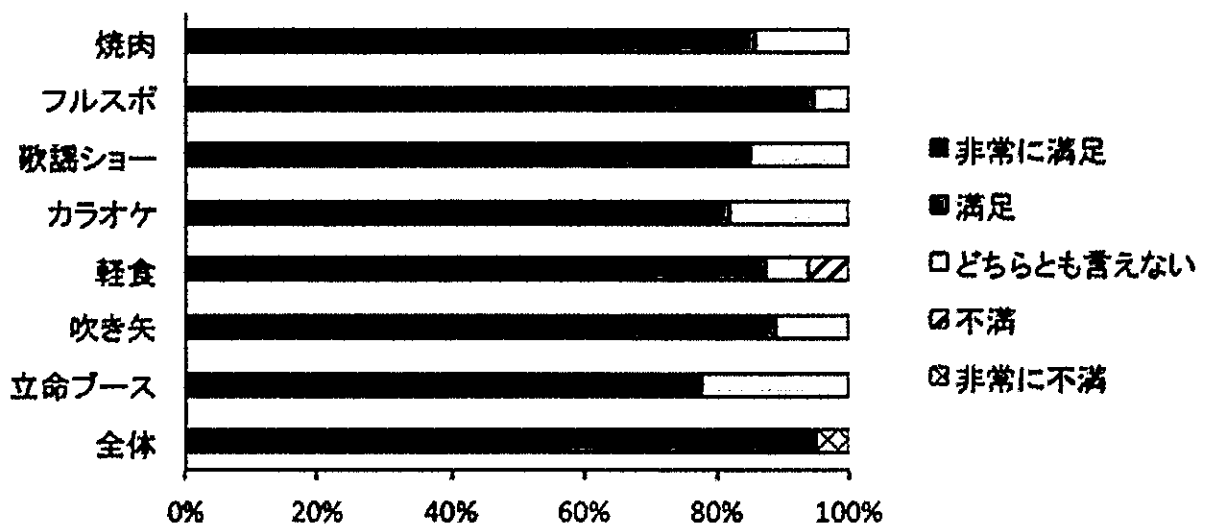
同伴者



まつりを知ったきっかけ



満足度



	満足理由	不満足理由
焼き肉	美味しかった	野菜少ない 肉でかい
フルスボ	孫出てる 友達の孫出てる	
カラオケ	楽しい	音でかい
軽食・飲み物	かき氷値段 Good	
吹き矢	大当たり	
全体	混んでない	山がきつかった 暑い 暑すぎる

まつりへの要望

- ・ 子どもが遊べるもの増やした方が良い
- ・ 昔ながらの伝統を取り入れる
- ・ 肉だけでなく野菜も沢山付けてほしい
- ・ 日陰
- ・ このくらいが精一杯じゃないか 人が少ないし限りがあるから
- ・ 屋根とか付けてほしい
- ・ お皿とか欲しい
- ・ 水場
- ・ あんなもんかな 三株高原に来るきっかけあった方が 涼しい
- ・ 地域の人が地域のこと盛り上げる
- ・ 静かな場所で楽しみたい 年代的に
- ・ 焼き肉バラ売りがいい 焼きそば かき氷 組合員様じゃなくて一般 焼き肉食べてる時入りにくい
- ・ 暑い
- ・ 参加者欲しい 若い人
- ・ 虫多い 県外の人もっと 若い人来ない 同じ人しか来ない PR少ない、弱い SNS ニュース インスタ 地域によって異なる 注目 コミュニティ小さい インバウンドも
- ・ 車置くとこ少ない

三株高原に来る際に合わせて寄りたい場所

- ・ 展望台
- ・ わらび園
- ・ 道の駅
- ・ 古殿町(直売所)
- ・ 展望台
- ・ 桜
- ・ 地元
- ・ 上がってすぐの所でお昼ご飯を食べたい
- ・ 芝山
- ・ 八ヶ岳
- ・ いわきの温泉

三株高原に何を加えればもっと来たいと思うか

- ・ 人が集まるイベント 道路(舗装すべき) 他の人との交流 山の良さを活かす
- ・ ロープウェイ
- ・ もう少し場所を分かりやすくしてほしい(看板を立てる)
- ・ ゆっくりできる場所
- ・ 道の整理
- ・ 標識 砂利道整理
- ・ 子ども達の遊び場
- ・ 何があるか分かればどこでも行く
- ・ 自然の中で好きなこと 自然を残してほしい あんまり作らないで
- ・ ローソン
- ・ 山菜・山野草まつり
- ・ 地元はこのままでいい 県とかがPR 頑張る
- ・ 残したい

まつりに来た理由

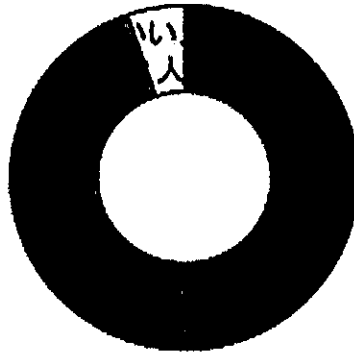
- ・ 自然の中 美しい空気 友人と過ごす 身体がリフレッシュ 良かった
- ・ 仕事が休みで来れた 家族、親戚が誘ってくれた
- ・ 親戚 誘われた
- ・ 役員が頑張ってるから来てあげないと思った
- ・ 実行委員に誘われた
- ・ 娘が携帯からの情報で探した 催しを見に来た

- ・ 娘が観光の仕事
- ・ 知人の紹介

まつりに来なかった理由(流鏝馬だけで帰る人に尋ねた)

- ・ 知らなかった お祭りが小さかった
- ・ 仕事で行けなかった
- ・ 誘われなかった
- ・ 知らなかった 宣伝してなかった お祭りもっと小さかったのでは？
- ・ チラシ見たことない 興味ないから見ない
- ・ 用事がある
- ・ いつやるか分かんなかった 誘われたら来るけど 矢吹にもカラオケがある
- ・ 急用のため
- ・ 用事で行けない
- ・ 関心無かった 場所上がるの大変
- ・ 暑いから帰る
- ・ お祭りは知らない

来年に行きたいか



来年に行きたい理由

- ・ 老人と子ども憩い こういうお祭りをやりたい 自分の部落でもやりたいと思った
- ・ 楽しいから 焼き肉
- ・ 景色良い 人が良い
- ・ 自然の中で気持ち良くてよかった 仕事してると中々自然に触れることができないのでストレス解消になった
- ・ 美味しかった
- ・ 色々な出し物があって良かった 自然の中で良かった 思った以上に山に登ったのは驚き
- ・ 誘いあれば
- ・ 日程合えば
- ・ 子どものダンスあれば
- ・ 楽しかった
- ・ 交流関係 お知り合いの方
- ・ 友達誘って来ようかな
- ・ 孫を連れて来たい 催し物が子ども向き 馬見てから参加
- ・ 丁度良い天気なら行く 山に登ってわらび採りたい

来年に行きたくない理由

- ・ 年だから来れない

来場者の殆どは古殿町内や近隣市町村に住んでいる牧野組合員の家族や関係者であることが分かった。一方で、それ以外の来場者に関しては、まつりの出演者が増えたことや、まつりが新聞で告知されたことなどが、誘客要因になった可能性も考えられ

る。まつりの各プログラムと全体の満足度は概ね高かった。まつり会場が真夏日の炎天下の山頂であったことから、「日陰」「屋根とか付けてほしい」「水場」「暑い」「涼しく」などの要望があった。一方で、「道路（舗装すべき）」「道の整理」「砂利道整理」「もう少し場所を分かりやすくしてほしい（看板を立てる）」「標識」などの回答から、まつり会場の整備が足りないことが分かった。

アンケート調査 2

アンケート調査 1 の結果を、まつりを牧野組合と町役場の皆様に公表した後、運営者側の実証実験の反応を調査することを目的に、2019 年 11 月に牧野組合員と町職員の皆様を対象としたアンケート調査を実施した。平均年齢 36.40 歳（SD=8.73）の男性 8 名と女性 1 名の町職員計 9 名と、平均年齢 66.29 歳（SD=5.19）の男性 8 名の牧野組合員の、計 17 名が回答した。

今年度のまつりの感想 町職員「よかった」7 名（77.8%）「どちらとも言えない」2 名（22.2%）

牧野組合員は「よかった」8 名（100%）

今年度のまつりの感想の理由

回答
者

回答

牧野組合員 「天気も良く（良すぎるくらい）人もある程度参加してくれた 大学生も参加してくれて去年より良かった 色々反省はあるが去年よりは盛大にできた」「天気が良く人手があり良かったと思う」「天気に恵まれ高原まつりは良かった また流鏝馬大会春の陣も良かった 楽しい一日を過ごせた」「色々な催し物があった 天気に左右される祭りであるので天気に恵まれて良かった」「自分が主役で働いたので だが肉を食べる時間がなかった」「天気が良すぎた 人も多かった」

町職員 「例年に比べ人手は多く感じたが地元の人が殆どであると感じる 良くも悪くも地元感の強い祭りであるので、他地域（町内・町外に関わらず）の人達を引っ張ってくるには工夫が必要であると思う（例えば焼肉セットの金額をもっと手軽にするなど） 会場のキャパシティ、イベントの内容も踏まえ、どの程度の集客を見込むのか、ターゲット等を絞り、効果的に祭りの計画を立てる必要があると感じた」 「一昨年や昨年と比べて来場した方が多かったような気がした 特に子ども達が例年よりも楽しめるブースがあったため、良い雰囲気ではなかったのではないかと感じた」 「運営する牧野組合員、参加した下松川区役員の皆さんがその場に応じて工夫した対応をしていたので良かった」 「即席だが綺麗なポスターを作れた 転勤族なので地域の祭りやイベントに参加できるのは嬉しい 5月であそこまで暑くなるとは思わなかった スポーツ吹き矢が以外に面白い カラオケが昨年よりコンパクトにまとまっていた 立命館の学生の皆さんと会えて良かったです」 「子どもたちが遊べるブースがあったのは良かった」 「内輪のイベントであればこの程度で良いと思います 外の方にもっと来てほしい場合は三株らしさや古殿らしさがもっとあると良いのではないのでしょうか？」 「ステージ、焼肉以外の出し物があり、子ども達が退屈せず過ごせたと思う」 「牧野組合、区、保存会、町と役割分担が明確にできていたので大変良かったと思う 保存会の方がお客を呼ぶ努力が必要だと感じた 春の陣の際に高原まつり会場から大音量の歌が聞こえてきたのが残念だった」 「焼き肉は量も多く美味しかった 吹き矢もなかなか経験できないので楽しめた」 「ステージイベントや焼肉がメインの祭りではあるが今年は吹き矢など若い方々が運営に携わり力を感じた」

来年度のまつりへの抱負

回答者

回答

牧野組合員 「今年の反省を活かし、関係する団体と協議を早めに開催する」 「もっと内容を変えて色々と要望も取り入れ検討して今年より良い祭りにしたい」 「もっと三株の自然を利用した催しがあればと思う」 「やるしかない」 「来年も良い肉、良い催し物を 準備は簡単に」

町職員 「運営陣の方針に従い集客等のお手伝いできれば 個人的には同日ほぼ同会場で開催されている『流鏝馬大会春の陣』のお客様には会場まで足を伸ばしてもらいたい」 「今年以上のイベントにできるように微力ながらアイデアや協力をしていきたいと思う」 「流鏝馬大会を観に来た方をどのようにしてまつり会場へ引き込むかを考えて検討したい」 「私は恐らく来年はいませんが、地域の人達が無理なく関われる規模であるのが良いなと 今年度中に流鏝馬運営と協議して良い形の連携ができれば良い 子どもは単純な事でも楽しんでくれるのでブースを増やしては？」 「流鏝馬と絡めたイベントを企画していければなと思います」 「頑張ります！」 「今年以上の来場者数が見込めるようにする」 「三株の良さを多くの方に知って

もらうために PR を積極的に行いたい」「もっと多くの人に参加してもらえるようにしたい」「今年同様
賑わいの創出ができればと感じる」

流鏝馬大会の主催者との連携の必要性が来年度の目標として浮かび上がった。